

第5回血管撮影・インターベンション専門診療放射線技師認定試験対策勉強会に参加して
千葉県循環器病センター 放射線科 松本正信

私がこの試験対策勉強会に参加したきっかけは、血管撮影業務に携わることが多くなったことと、以前から興味を持っていた IVR 認定試験のポイントや内容を知りたかったからです。

この勉強会は朝から、夕方まで、しかも昼食中にも講義が続き、非常にハードな勉強会ではありますが、多岐にわたる試験内容についてわかりやすく講義されていることはもちろんのこと、日頃、血管撮影業務に携わる放射線技師が知っておくべき疾患や手技に対する知識、被ばく低減への取り組み、放射線技師としての心得がぎっしり詰まっていて、認定試験を受ける受けないを越えた非常に刺激的で有意義な講義でありました。また、試験対策のテキストもよくまとめられており、かなり充実しているものでした。

私事ではありますが、放射線技師として10年以上が経ち、若い世代の放射線技師も増え、今後、どのような放射線技師像を目指すのか、そしてこのような知識や技術、自分自身の経験を、どのように現場にフィードバックしていかなければならないか、を考えるようになりました。

今回、この勉強会を通して、千葉アンギオ研究会で活躍していらっしゃる講師陣の豊富な知識やスタッフの皆様の熱心な態度をみて、同じ放射線技師として知識やレベルの高さに感心させられましたし、ますます血管撮影業務への興味も湧き、将来、私も皆さんのような職場の内外を越えた活躍のできる放射線技師にまでなればとも思いました。そのためには、IVR 認定にチャレンジすることがひとつのきっかけになるのではと改めて思いました。IVR 認定技師になることを目標にさらに知識を深め、若い世代のお手本になるような放射線技師を目指して日々努力をしていきたいと思えます。

最後に、今回講師をして頂いた先生をはじめ、千葉アンギオ技術研究会の皆様に厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。